

第23・24講 現代の世界(2)・(3)

【基本例題】

1. アメリカ合衆国で1964年に制定された公民権法について、その内容・意義・限界を120字以内で述べよ。
2. ベトナム戦争が、アメリカの社会や文化に与えた影響について100字以内で具体的に説明せよ。
3. 第1回パン＝アメリカ会議以来アメリカ合衆国が採ってきた対ラテンアメリカ政策は、第二次世界大戦終結の前後では目的が異なっていた。どのように異なっていたか、1947年に締結されたリオ協定の内容にふれつつ、80字以内で述べよ。
4. ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体の発足からヨーロッパ共同体の設立にいたる過程を100字以内で具体的に説明せよ。
5. 北アイルランドにおいて、1960年代末から70年代初頭にかけて激化した、カトリックとプロテスタント間の紛争について80字以内で説明せよ。
6. インドシナからの撤退と同じころ、フランスにとって大きな問題だったのがアルジェリアである。アルジェリア問題がフランス国内にもたらした影響を120字以内で説明せよ。
7. スターリン批判を契機に起こった東欧の反ソ運動について120字以内で説明せよ。
8. 1968年初頭から夏にかけて、チェコスロヴァキアで起こった「プラハの春」と呼ばれる国民運動の発生から終焉までの経緯を90字以内で述べよ。
9. 独立した多くのアフリカの国は政治的に不安定で、その後クーデタや内戦が繰り返された。そうした事態の背景にある、植民地時代の境界や経済について、80字以内で説明せよ。
10. 南アフリカで導入されたアパルトヘイト政策の概要について、90字以内で説明せよ。
11. 第二次世界大戦後の民族主義高揚の気運の中で、イランのモサデグ政権がとった政策とその結果について90字以内で説明せよ。
12. 第2次中東戦争（スエズ戦争）について、次の語句をすべて用いて120字以内で説明せよ。
なお、使用した語句には下線を引くこと。
ナセル大統領 スエズ運河 イギリス・フランス・イスラエルの3国
エジプト アラブ民族主義
13. 第3次中東戦争について、60字以内で述べよ。
14. 中華人民共和国の経済政策において、農民問題は重要な位置を占めている。中華人民共和国成立後1950年代末までの中国の農村経済政策について、90字以内で記せ。